

東日本婦人部ニュース

国労東日本婦人部
発行責任者：佐々木久恵
編集者：斎藤七重



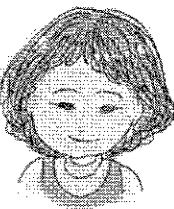
NO.120

発行年月日 2004年 5月 24日

明るく！元気に！ ハピキャン予定！！

第四回婦人部 常任委員会開催！

さる四月十九日新橋交通会館にて第四回国労東日本婦人部常任委員が開催され、婦人部の年間計画のひとつである①明るく！元気！に！学習交流会のほか②ポジティブアクションFプログラムについて③その他について話合いました。



議題① 明るく・元気に！

二〇〇四年明るく！元気には、期日七月十日から十一日、八戸駅前ヨートリーにて開催します。内容については学習あり、交流有り！です。お楽しみに！

議題② 統一したボールペン

今年の東日本婦人部委員会時に婦人部全員が何か共通の物を持つことで互いに励ましあえるものはないか

議題③ Fプログラムについて

JR東日本が今年度に入つてからFプログラムなるものをはじめた。女性の採用を増やし女性の勤労を助けるプログラムだと言うが果たしてどうなのか？明るく！元気に！学習会の中で勉強会をすることにした。

東京

新宿駅に初めて産業医がきた。産業医に労災委員会は開かれていますか？と聞かれた

が一般社員にはわからないと応

七月一日から十一日止、明るく・元気に！学習交流会

婦人部員は全員集合だよ！

その他 三月十六日の青婦家中央行動には七四名の国労青年婦人家族が結集した。

三月三一日新白河新入社員入社式行動が実行された。バス組みと新幹線組みの「二手に分かれ、バス組みは直接バスで研修センターにむかうため研修センター前で待機した。新幹線組みは、高架下からバス乗り場までのルート

横断幕とマイクで呼びかけた。十六時半ごろまで呼びかけたが、びゅうびゅう風が吹いて寒い日だった。いつも手を振ると震えてくれる人も居たが今年は、まったくなかつた。次の日はJR貨物もやつたが人数も少なく手こたえも無かつた。

地方の状況

医がきた。産業医に労災委員会は開かれていますか？と聞かれたが一般社員にはわからないと応